

令和5年度 第5回さつき学級



「防火講習会」



1月22日(月)弥富交流促進センターで、萩市消防本部予防課の藏貴さんをお招きして「防火講習会」を開催し、21名の参加がありました。

最初に、「一般住宅での火災予防」について学習しました。

「能登半島地震」での火災がありましたが、地震から起こる火災は、電気火災が半数以上で、地震の時自動的に電気を遮断できる感震ブレーカーの設置は、もしもの時に電気火災を防止する有効な手段であるということをお話いただきました。

また、萩消防管内の火災状況についてもお話をされました。令和5年の出火原因ワースト3は、**第1位 枯草焼き等(自生する草、刈り草、ゴミを焼く行為)**、**第2位 電気機器** **第3位 コンロと軌動車ブレーキ(線路の枕木の火災)**だそうです。最近では、野焼きでの火災が多いようで、「基本的に野焼きは禁止ですが、農業などを営むためにやむを得ないときは、細心の注意(火災が起こりやすい場所ではない、その場を離れない、強風時や乾燥時には火入れをしない)を払いながらしましょう。」

その他にも様々なことを教えていただき、「石油ストーブ、こたつの取扱いについて」「住宅用火災警報器の設置について」など、様々なことを教えていただきました。

最後に、実際に訓練用の消火器を使って消火体験を行い、消火器の取扱い方の学習をしました。消火器の使い方は、3動作!「ピン(安全ピンを抜く)」「ポン(ホースを火元へ)」「パン(レバーを握る)」と教えていただき、皆さん素早く放射することができました。

終わりに「火災を起こさないためには、日頃から火災への意識と備えが大切です。出して消すより出さない工夫」と締めくくられ、参加者は、火災についてたくさんのお話を学ぶことができました。

次回のさつき学級も

ご参加をお待ちしております♪



講習会の様子

